

2025 年 6 月 30 日
西日本旅客鉄道株式会社

鉄道駅バリアフリー料金制度に関する バリアフリー設備の整備進捗状況について

JR 西日本では、より安全に安心して鉄道をご利用いただけるよう、駅のホームにおける安全性向上を重要な経営課題ととらえ、ハード・ソフトの両面からさまざまな取り組みを進めております。

2023 年 4 月 1 日から京阪神地区の整備対象エリアにおいて、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、お客様のご理解とご協力をいただきながら、バリアフリー設備の整備を進めております。

このたび、国土交通省近畿運輸局へ報告した 2024 年度の進捗状況(様式 2-1～様式 2-5)について、お知らせします。

1. 2024 年度のバリアフリー設備整備進捗状況

(1) 設置・改良費

設備名	上段：整備駅名(のりば)/下段：整備数		設置・改良費※3	計画進捗率※4
	整備中	整備完了		
ホーム柵	京都(3・4)、明石(1・2)、新今宮(2・3)、神戸(3・4)、天王寺(11・14・16・17)、大阪(3・4)、尼崎(4・5)、吹田(2・3)、新福島(1・2)、舞子(1・2)	弁天町(1・2)、西九条(1～4)	2,619 百万円	47% (9/19 番線)
	10 駅 22 番線	2 駅 6 番線		
ホーム安全スクリーン	【改良】 桂川(1・2)※5、 須磨(1～4)※5	【設置】 岸辺(2・3)、千里丘(2・3)、堺市(1・2)、三国ヶ丘(1・2)、久宝寺(1～4)、奈良(2～5)、桜島(1・2)、ユニバーサルシティ(1・2)、鳴野(1～4)、住吉(1～4)、日根野(1～4)、西宮(1～4)、甲子園口(1～3)、六甲道(1・2・4)	1,191 百万円	64% (91/142 番線)
	2 駅 6 番線	14 駅 42 番線		
段差隙間縮小に資する設備	—	弁天町(1・2)、新今宮(1・4) 西九条(1～4)、大阪(2)	73 百万円	79% (11/14 番線)
		4 駅 9 番線		

※1 エレベーター、エスカレーターの当該年度の整備はありません
 ※2 【設置】【改良】の記載がない設備はすべて新規設置を示します
 ※3 整備中および整備完了の設備に対して発生した費用を示します
 ※4 計画期間(2021～2025 年度)における整備計画数に対する進捗率(整備完了)を示します
 ※5 ホーム上の屋根等がない範囲の整備を示します

(2) 更新費

エレベーターの更新 4 駅 6 基 116 百万円

エスカレーターの更新 4 駅 14 基 431 百万円

(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用(駅務機器改修費・駅頭表示改修費等)

維持管理費	943 百万円
その他費用	5 百万円

(4) 料金収受額・整備費

ア. 当該年度 (2024 年度)

①料金収受額: 5,601 百万円

②整備費 : 5,379 百万円 ※ (1) ~ (3) の合計額

イ. 累積 (2021 年度から 2024 年度まで)

①料金収受額: 10,981 百万円 ※2023 年度より収受を開始

②整備費 : 13,247 百万円

(参考)

- ・ 鉄道駅バリアフリー料金制度を活用したバリアフリー設備の整備

(2022 年 8 月 19 日ニュースリリース)

https://www.westjr.co.jp/press/article/2022/08/page_20617.html

- ・ 鉄道駅バリアフリー料金制度に関する整備等計画の変更について

(2024 年 3 月 27 日ニュースリリース)

https://www.westjr.co.jp/press/article/2024/03/page_24888.html

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 9 番、10 番、11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



2024年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	西日本旅客鉄道株式会社
---------	-------------

本年度整備費	5,379 百万円
--------	-----------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）		
設備名	整備数	駅名
ホーム柵	2 駅 6 番線	弁天町、西九条
エレベーター	0 駅 0 基	
エスカレーター	0 駅 0 基	
段差隙間縮小に資する設備	4 駅 9 番線	弁天町、西九条、大阪、新今宮
ホーム安全スクリーン	14 駅 42 番線	岸辺、千里丘、堺市、三国ヶ丘、久宝寺、奈良、桜島、ユニバーサルシティ、鳴野、日根野、甲子園口、住吉、六甲道、西宮
備考		

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。
※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数		6 番線
段差解消駅数	一経路確保駅	0 駅
	二経路以上確保駅	0 駅

本年度徴収額		5,601 百万円	
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	3,437	2,164	0
備考			

本年度までの累計整備費	13,247 百万円
本年度までの累計徴収額	10,981 百万円

2024年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホーム柵	12 駅	28 番線	※ 1	2,619 百万円
エレベーター	0 駅	0 基		0 百万円
エスカレーター	0 駅	0 基		0 百万円
段差隙間縮小	4 駅	9 番線	弁天町、西九条、大阪、新今宮	73 百万円
ホーム安全スクリーン	16 駅	48 番線	※ 2	1,191 百万円
備考	※1 供用開始：2駅6番線(弁天町、西九条) 整備中：10駅22番線(京都(継続)、明石(継続)、新今宮(継続)、神戸(継続)、天王寺(新規・継続)、大阪、尼崎、吹田、新福島、舞子) ※2 供用開始：【設置】14駅42番線(岸辺、千里丘、堺市、三国ヶ丘、久宝寺、奈良、桜島、鳴野、ユニバーサルシティ、日根野、甲子園口、住吉、六甲道、西宮) 整備中：【改良】2駅6番線(桂川、須磨)※ ※2023年度までにホームの屋根がある範囲整備完了、2024年度からホーム上家がない範囲を整備中			
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
エレベーター	4 駅	6 基	京都、寺田町、森ノ宮、福島	116 百万円
エスカレーター	4 駅	14 基	京都、JR難波、三ノ宮、新長田	431 百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用（駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）				
維持管理費				943 百万円
収受システム改修費				0 百万円
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				5 百万円
備考	維持管理費は、エレベーター、エスカレーター、ホーム柵、ホーム安全スクリーンの維持管理に要した費用を示す。			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）

年度	ホーム柵設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2022年度	2番線	11%	0駅	0%	0駅	0%
2023年度	1 番線	16%	0駅	0%	0駅	0%
2024年度	6 番線	47%	0駅	0%	0駅	0%
2025年度	10番線	100%	0駅	0%	0駅	0%
累計	19番線	100%	0駅	—	0駅	—

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2026年度以降の計画）

年度	ホーム柵設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	6番線	33%	0駅	0%	0駅	0%
2027年度	12番線	100%	1駅	100%	1駅	100%
累計	18番線	100%	1駅	100%	1駅	100%

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること

ホームドア整備詳細（随意契約を実施した場合のみ記載）

ホームドア整備事業名	随意契約とした理由	適正価格での発注のための措置	契約額
明石(1,2番ホーム)昇降式ホーム柵他新設	ホーム上での工事においては、営業線近接工事を取り扱う資格を有し、かつ、当社仕様のホーム柵設置技術を有している施工会社による施工が必要なため	過去の施工実績等を基に基準価格を設定し、適正な価格協議を実施	527 百万円
京都(3,4番ホーム)昇降式ホーム柵他新設	ホーム上での工事においては、営業線近接工事を取り扱う資格を有し、かつ、当社仕様のホーム柵設置技術を有している施工会社による施工が必要なため	過去の施工実績等を基に基準価格を設定し、適正な価格協議を実施	513 百万円
新今宮(2,3番ホーム)可動式ホーム柵他新設	ホーム上での工事においては、営業線近接工事を取り扱う資格を有し、かつ、当社仕様のホーム柵設置技術を有している施工会社による施工が必要なため	過去の施工実績等を基に基準価格を設定し、適正な価格協議を実施	329 百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円

※事業内容の記載に当たっては、駅名、番線数をそれぞれ明記すること。